10：20～10：50 教育講演 5　Educational Lecture 5

座長：波多野　将（東京大学医学部附属病院 高度心不全治療センター）

EL5-1　肺高血圧症に対する肺移植の現状と課題

○佐藤　雅昭

東京大学医学部附属病院 臓器移植医療センター／呼吸器外科

11：00～12：30 シンポジウム 3　Symposium 3

本邦から世界へ向けた All-Japan 肺高血圧症レジストリの展望

座長：江本　憲昭（神戸薬科大学 臨床薬学研究室 / 神戸大学大学院医学研究科 循環器内科学分野）
渡邉　裕司（浜松医科大学 臨床薬理内科）

SY3-1　JAPHR-PAH レジストリからの最新知見の報告と展望

○田村　雄一[1,2]、ALL Investigators[2]

[1]国際医療福祉大学 医学部 循環器内科学、[2]NPO 法人 Japan PH Registry

SY3-2　日本における左心疾患に伴う肺高血圧症の診療の現状と課題

○杉村　宏一郎

国際医療福祉大学成田病院 循環器内科

SY3-3　JRPHS 研究の現状と展望

○田邉　信宏[1,2]、隈丸　拓[3]、田村　雄一[4]、重田　文子[2]、内藤　亮[2]

[1]千葉県済生会習志野病院 肺高血圧症センター、[2]千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学、
[3]東京大学大学院医学研究科 医療品質評価学、[4]国際医療福祉大学三田病院 循環器内科

SY3-4　All Japan CTEPH AC Registry の現在と未来

○阿部　弘太郎、細川　和也、CTEPH AC Registry Investigators

九州大学病院 循環器内科

SY3-5　J-BPA レジストリー研究の現状と展望 2023

○大郷　剛

国立循環器病研究センター 肺循環科

SY3-6　先天性心疾患を伴う肺高血圧症例の多施設症例登録研究 JACPHR

○土井　庄三郎[1]、石井　卓[2]、内田　敬子[3]、細川　奨[4]、石田　秀和[5]、高月　晋一[6]、小垣　滋豊[7]、稲井　圭[8]、福島　裕之[9]、山岸　敬幸[10]

[1]国立病院機構災害医療センター 小児科、[2]東京医科歯科大学 小児科、[3]慶應義塾大学 保健管理センター、
[4]東京医科歯科大学 茨城県小児周産期地域医療学講座、[5]大阪大学大学院医学系研究科 小児科学、
[6]東邦大学医療センター大森病院 小児科、[7]大阪急性期総合医療センター 小児科、
[8]東京女子医科大学 循環器小児・成人先天性心疾患診療科、[9]東京歯科大学市川総合病院 小児科、
[10]慶應義塾大学 医学部小児科学

12：50～13：50 ランチョンセミナー 4　Luncheon Seminar 4

Atypical PAH における治療戦略

座長：大郷　剛（国立循環器病研究センター）
田邉　信宏（千葉県済生会習志野病院肺高血圧症センター）

LS4-1　左心疾患を合併した PAH ～その特徴、診断と PAH 治療薬の使用経験～

○大郷　剛

国立循環器病研究センター

LS4-2　肺疾患を合併する PAH を考える～マシテンタンの使用経験を踏まえて～

○田邉　信宏

千葉県済生会習志野病院肺高血圧症センター

共催：ヤンセンファーマ株式会社

14：10～15：40　シンポジウム 4　Symposium 4

AI を臨床・研究に活かす

座長：三谷　義英（三重大学医学部附属病院 周産母子センター）
杉村　宏一郎（国際医療福祉大学成田病院 循環器内科）

SY4-1　レジストリーデータを AI を用いて解析する

○後岡　広太郎

東北大学病院 循環器内科

SY4-2　デジタル技術を用いたがん治療における臨床病理学的研究

○黒住　献[1,2]、片山　彩香[3]、本田　周子[2]、渡辺　由佳子[4]、横堀　武彦[5]、関根　速子[1]、藤井　孝明[2]、浅尾　高行[4]、潮見　隆之[6]、小山　徹也[3]、堀口　淳[1]

[1]国際医療福祉大学医学部 乳腺外科学、[2]群馬大学医学部 総合外科学、[3]群馬大学医学部 病理診断学、[4]群馬大学 数理データ科学教育研究センター、[5]群馬大学 未来先端研究機構、[6]国際医療福祉大学医学部 病理・病理診断学

SY4-3　画像診断において AI を用いて PH を診断する

○楠瀬　賢也

徳島大学病院 循環器内科

SY4-4　AI を活用した医師主導治験の実例

○田村　雄一

国際医療福祉大学 医学部 循環器内科学

15：45～17：15　シンポジウム 5　Symposium 5

膠原病性 PAH の病態解明から治療法開発へ

座長：中岡　良和（国立循環器病研究センター 研究所血管生理学部）
吉藤　元（京都大学医学部附属病院 免疫・膠原病内科）

SY5-1　炎症制御と自己免疫疾患抑制における Regnase-1 の役割

○竹内　理[1]、夜久　愛[1]、中岡　良和[2]

[1]京都大学大学院医学研究科 医化学分野、[2]国立循環器病研究センター研究所 血管生理学部

SY5-2　膠原病性 PAH の病態形成における炎症性サイトカインの役割

○中岡　良和

国立循環器病研究センター 研究所血管生理学部

SY5-3　膠原病性 PAH の病態と治療（基礎研究の視点から）

○安岡　秀剛

藤田医科大学医学部 リウマチ・膠原病内科学講座

SY5-4　膠原病性 PAH の病態と治療（臨床の視点から）

○白井　悠一郎、桑名　正隆

日本医科大学大学院医学研究科 アレルギー膠原病内科学分野

17：20～17：40　閉会式　Closing Remarks

○江本　憲昭

神戸薬科大学 臨床薬学研究室 / 神戸大学大学院医学研究科 循環器内科学分野

9：10～10：20 一般演題 12 Oral Session 12

CTEPH

座長：小泉　信達（小泉クリニック 血管外科）
足立　史郎（名古屋大学医学部附属病院 循環器内科）

OR12-1 CONUT スコアによる慢性血栓塞栓性肺高血圧症の予後予測

○安達　健、足立　史郎、中野　嘉久、安田　健一郎、西山　軼群、廣瀬　未来、室原　豊明
名古屋大学医学部附属病院 循環器内科

OR12-2 精神障害を合併した慢性血栓塞栓性肺高血圧症の予後の検討

○安達　健、足立　史郎、中野　嘉久、安田　健一郎、西山　軼群、廣瀬　未来、室原　豊明
名古屋大学医学部附属病院 循環器内科

OR12-3 CTEPH における Riociguat の血管機能指標 CAVI に対する影響

○佐藤　修司[1)]、田端　強志[2)]、伊藤　拓朗[1)]、田中　康二郎[1)]、清水　一寛[1)]
[1)]東邦大学医療センター佐倉病院 循環器内科、[2)]東邦大学医療センター佐倉病院 生理機能検査部

OR12-4 CTEPH に対する BPA 後の平均肺動脈圧と運動耐用能・予後との関連

○髙野　凌、青木　竜男、浅野　遼太郎、上田　仁、辻　明宏、大郷　剛
国立循環器病研究センター 心臓血管内科

OR12-5 PEA 術後の症候性 CTEPD に対する BPA の有効性

○伊藤　亮介[1)]、山下　淳[1)]、中島　悠希[1)]、鈴木　隼[2)]、島原　佑介[2)]、荻野　均[2)]、近森　大志郎[1)]
[1)]東京医科大学医学部 循環器内科、[2)]東京医科大学医学部 心臓血管外科

OR12-6 高齢者 CTEPH に対する BPA と PEA の比較検討

○中島　悠希[1)]、伊藤　亮介[1)]、山下　淳[1)]、笠原　智大[1)]、鈴木　隼[2)]、小松　一貴[1)]、村田　直隆[1)]、島原　佑介[2)]、荻野　均[2)]、近森　大志郎[1)]
[1)]東京医科大学 循環器内科、[2)]東京医科大学病院 心臓血管外科

OR12-7 慢性血栓塞栓性肺高血圧症に対する PEA と hybrid BPA 治療の検討

○寺澤　幸枝[1)]、六鹿　雅登[1)]、安田　健一郎[2)]、中野　嘉久[2)]、足立　史郎[2)]、安藤　太三[3)]
[1)]名古屋大学医学部附属病院 心臓外科、[2)]名古屋大学医学部附属病院 循環器内科、[3)]大阪健康管理センター

10：25～11：35 一般演題 13 Oral Session 13

薬物治療

座長：近藤　隆久（名古屋医療センター 循環器内科）
合田　あゆみ（杏林大学医学部 循環器内科）

OR13-1 BPA 治療抵抗性を有する CTEPH へのハイブリッド治療の可能性

○浦田　翔一、伊波　巧、竹内　かおり、菊池　華子、合田　あゆみ、河野　隆志、副島　京子、佐藤　徹
杏林大学医学部 循環器内科

OR13-2 BPA 治療後の薬物治療中止による血行動態への影響

○仲　悠太郎、伊波　巧、竹内　かおり、菊池　華子、合田　あゆみ、河野　隆志、
副島　京子、佐藤　徹
杏林大学医学部 循環器内科

OR13-3 ACVRL1 遺伝子と SOX17 遺伝子の変異による NO 反応性 IPAH の 1 例

○山田　洸夢[1,2]、宗内　淳[1]、渡邉　まみ江[1]、杉谷　雄一郎[1]、江﨑　大起[1]、
古賀　大貴[1]、田中　惇史[1]、眞鍋　舜彦[1]
[1]JCHO 九州病院 小児科、[2]独立行政法人国立病院機構長崎医療センター 小児科

OR13-4 診療データベースを用いたエンドセリン受容体拮抗薬の処方実態

○大村　淳一[1]、Makanji Yogeshwar[2]、田邉　信宏[3]、Yu Dae Young[2]、Tan Jin Yu[2]、
Lim Sooyeol[4]、Kouhkamari Mahsa H[4]、Casorso Jeremy[4]、Wu David Bin-Chia[2]、
Bloomfield Paul[2]
[1]ヤンセンファーマ株式会社 メディカル アフェアーズ、[2]Janssen Pharmaceutical Asia Pacific Medical affairs、
[3]千葉県済生会習志野病院 肺高血圧症センター、[4]Prospection -

OR13-5 エポプロステノール導入症例における初期予後規定因子について

○児玉　智華、岩井　龍太郎、滝沢　大樹、佐野　幸江、久野　貴弘、天内　士郎、
石橋　洋平、反町　秀美、高間　典明、石井　秀樹
群馬大学 循環器内科

OR13-6 大量腹水により Epoprostenol から Treprostinil へ変更した IPAH 症例

○小村　直弘、菅野　晃靖、鈴木　徹、小野　文明、日比　潔
横浜市立大学医学部 循環器内科学講座

OR13-7 PGI2 製剤持続静脈注射在宅用ポンプの投与誤差について

○須田　理香[1,2]、田村　雄一[3]、谷口　悠[4]、杉浦　寿彦[1]、重田　文子[1]、
坂尾　誠一郎[1]、田邉　信宏[1,2,5]、巽　浩一郎[1,5]、鈴木　拓児[1]
[1]千葉大学医学部附属病院 呼吸器内科、[2]千葉県済生会習志野病院 肺高血圧センター、
[3]国際医療福祉大学三田病院 肺高血圧症センター、[4]神戸大学医学部附属病院 循環器内科、
[5]千葉大学 真菌医学研究センター

11：40～12：30　一般演題 14　Oral Session 14

基礎研究 1

座長：桑原　宏一郎（信州大学医学部 循環器内科学）
　　中山　和彦（神鋼記念病院 循環器内科）

OR14-1 Interleukin-6 欠損による肺高血圧症病態形成の抑制

○稲垣　薫克、石橋　知彦、山岸　亜希子、丁　欣、岡澤　慎、中岡　良和
国立循環器病研究センター研究所 血管生理学部

OR14-2 肺高血圧症病態形成における CD4 陽性細胞の IL-6 シグナルの重要性

○石橋　知彦[1]、稲垣　薫克[1]、桐野　友美[1]、浅野　遼太郎[1,2]、岡澤　慎[1]、
中岡　良和[1]
[1]国立循環器病研究センター研究所 血管生理学部、[2]国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門

OR14-3 MCP1/CCR2 を介した抗炎症は PH を軽減し、tadalafil 治療を増強する

○坪谷　尚季、澤田　博文、大矢　和伸、淀谷　典子、大橋　啓之、三谷　義英、
平山　雅浩
三重大学医学部附属病院 小児科

OR14-4　グアーガム分解物による腸内細菌叢変容と肺高血圧症進展抑制

○重城　喬行[1,2]、細見　晃司[1]、朴　鐘旭[3]、内藤　亮[2]、坂尾　誠一郎[2]、
田邉　信宏[2,4]、國澤　純[1]、鈴木　拓児[2]
[1]医薬基盤・健康・栄養研究所 ワクチンマテリアルプロジェクト、[2]千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学、
[3]医薬基盤・健康・栄養研究所 インシリコデザインプロジェクト、[4]済生会習志野病院 肺高血圧症センター

OR14-5　コアロ腔内細菌の腸管異所性定着が肺高血圧症予後を規定する

○浅野　遼太郎[1,2]、石橋　知彦[2]、岡澤　慎[2]、稲垣　薫克[2]、青木　竜男[1]、
上田　仁[1]、辻　明宏[1]、大郷　剛[1]、中岡　良和[2]
[1]国立循環器病研究センター 心臓血管内科、[2]国立循環器病研究センター 血管生理学部

12：50～13：50　ランチョンセミナー 5　Luncheon Seminar 5

座長：木下　秀之（京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座）

LS5　肺高血圧症に対する吸入療法

○中山　和彦
神鋼記念病院 循環器内科

共催：持田製薬株式会社

14：10～14：50　一般演題 15　Oral Session 15

基礎研究 2

座長：小田切　圭一（浜松医科大学医学部附属病院 臨床研究センター）
平出　貴裕（慶應義塾大学医学部 循環器内科）

OR15-1　PAH における疾患特異的圧力感受性分子 Stanniocalcin1 の役割

○小神　真梨子[1,2]、加藤　優子[1,3]、伊藤　智子[1]、中村　一文[4]、阿部　信二[2]、
横山　詩子[1]
[1]東京医科大学 細胞生理学分野、[2]東京医科大学 呼吸器内科学分野、[3]大分大学医学部 先進医療科学科、
[4]岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学

OR15-2　AHR 依存的に発現誘導される肺血管リモデリング関連分子の探索

○岡澤　慎、山岸　亜紀子、正木　豪、石橋　知彦、稲垣　薫克、浅野　遼太郎、
水島　沙織、中岡　良和
国立循環器病研究センター 血管生理学部

OR15-3　末梢性肺動脈狭窄症に対する薬剤治療の開発

○篠原　務[1]、Moonen Jan-Renier[2]、三谷　義英[3]、Rabinovitch Marlene[2]
[1]名古屋市立大学大学院 新生児・小児医学、[2]Stanford University School of Medicine Pediatrics Cardiology、
[3]三重大学大学院 小児科学

OR15-4　ラット PH の右室機能不全における Bmpr2 変異の役割

○大矢　和伸、澤田　博文、三谷　義英、坪谷　尚季、淀谷　典子、大橋　啓之、
平山　雅浩
三重大学大学院医学系研究科 小児科学

14：55～16：05　一般演題 16　Oral Session 16

症例報告 7（CTEPH 1）

座長：湊谷　謙司（京都大学大学院医学研究科 心臓血管外科）
山下　淳（東京医科大学病院 循環器内科）

OR16-1　急性肺塞栓症に対しカテーテル血栓吸引術を施行した１例

○三和　圭介[1)]、谷口　悠[1)]、米田　幸世[1)]、藤井　寛之[1)]、谷仲　謙一[1)]、橋村　宏美[2)]、江本　憲昭[1)]
[1)]神戸大学医学部附属病院 循環器内科、[2)]神戸大学医学部附属病院 放射線診断・IVR 科

OR16-2　非持続性心室頻拍が頻発する CTEPH に対して BPA が著効した一例

○福田　能丈、下川原　裕人、兼澤　弥咲、駿河　宗城、林　和菜、横濱　ふみ、重歳　正尚、田渕　勲、渡邊　敦之、松原　広己
独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 循環器内科

OR16-3　Kissing balloon inflation technique を要した CTEPH の一例

○長井　智之、津端　英雄、吉田　詩織、松原　勇樹、中西　直彦、的場　聖明
京都府立医科大学附属病院 循環器内科

OR16-4　慢性血栓性肺高血圧症に対し準緊急で肺動脈形成術を施行した一例

○南條　宏太、鈴木　佑一、佐藤　亮太、佐藤　照盛、茂木　聡、諏訪　賢一郎、大谷　速人、早乙女　雅夫、前川　裕一郎
浜松医科大学医学部附属病院 循環器内科

OR16-5　BPA にて PCPS 離脱が可能となった CTEPH の１例

○岡　崇[1)]、中道　嘉[2)]、保坂　浩加[2)]、一林　亮[2)]、本多　満[2)]、松本　新吾[1)]、菊島　朋正[1)]、岡　洋介[1)]、池田　隆徳[1)]
[1)]東邦大学医学部 内科学講座循環器内科学分野（大森）、[2)]東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター

OR16-6　肺高血圧症が初発症状であった高安動脈炎の一例

○絹谷　洋人、藤井　政圭、高橋　八大、高谷　具史、谷口　泰代、川合　宏哉
はりま姫路総合医療センター 循環器内科

OR16-7　肺動脈内膜摘除術後５年生存を得た肺動脈内膜肉腫の１例

○雨宮　妃[1)]、植田　初江[1,3)]、大郷　恵子[1)]、松本　学[1)]、池田　善彦[1)]、大郷　剛[2)]、畠山　金太[1)]、荻野　均[4)]
[1)]国立循環器病研究センター 病理部、[2)]国立循環器病研究センター 肺循環科、[3)]北摂総合病院 病理診断科、[4)]東京医科大学病院 心臓血管外科

16：10～17：20　一般演題 17　Oral Session 17

症例報告 8（CTEPH 2）

座長：石田　敬一（済生会習志野病院 心臓血管外科）
下川原　裕人（岡山医療センター 循環器内科）

OR17-1　acute on chronic PE 後の CTEPH の画像評価法の検討

○村井　篤弥[1,2)]、中村　飛鳥[1)]、池田　長生[1)]、橋本　剛[1)]、佐藤　学[1)]、中村　啓二郎[1)]、飯島　雷輔[1)]、原　英彦[1)]、中村　正人[1)]
[1)]東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科、[2)]済生会横浜市東部病院 循環器内科

OR17-2　BPA 前後でリオシグアトの薬物動態を検討した CTEPH の４例

○龍口　万里子[1)]、佐藤　亮太[2)]、秋田　敬太郎[2)]、三浦　基靖[3)]、内田　信也[3)]、乾　直輝[1)]、前川　裕一郎[2)]、渡邉　裕司[1)]
[1)]浜松医科大学 循環器内科、[2)]浜松医科大学第３内科 循環器内科、[3)]静岡県立大学 薬学部実践薬学部

OR17-3　BPA 時に pressure catheter が有用であった 1 例

○谷川　和泉[1)]、皆月　隼[2)]、永田　泰士[1)]、佐藤　孝司[1)]、関谷　崇志[1)]、横田　順[1)]、久保　仁[1)]、波多野　将[2)]、土井　研人[1)]
[1)]東京大学医学部附属病院 医療機器管理部、[2)]東京大学医学部附属病院 循環器内科

OR17-4　ガドリニウム造影剤と pressure catheter を使用した BPA

○佐藤　修司、伊藤　拓朗、田中　康二郎、美甘　周史、清水　一寛
東邦大学医療センター佐倉病院 循環器内科

OR17-5　慢性腎臓病患者におけるバルーン肺動脈形成術の腎機能への影響

○田口　慎太郎、池田　長生、諸井　雅男、中村　正人
東邦大学医学部 医学科

OR17-6　局所麻酔下体外循環補助、BPA で救命し得た重症 CTEPH の高度肥満例

○福井　重文[1,2)]、佐藤　司[2)]、長谷川　薫[2)]、菊田　寿[2)]、亀山　剛義[2)]、城田　祐子[3)]、熊谷　浩司[2)]、遠藤　智之[4)]、川本　俊輔[5)]、井澤　英夫[1)]、小丸　達也[2)]
[1)]藤田医科大学、医学部 循環器内科学、[2)]東北医科薬科大学、医学部 循環器内科学、[3)]東北医科薬科大学、医学部 血液・リウマチ科学、[4)]東北医科薬科大学、医学部 救急・災害医療学、[5)]東北医科薬科大学、医学部 心臓血管外科学

OR17-7　遺伝性血栓症の CTEPH 患者に対する集学的治療戦略の重要性

○瀬戸山　航史、角森　大樹、岡部　宏樹、穴井　玲央
産業医科大学 第 2 内科学講座

第 2 日目 6 月 4 日（日） 第 3 会場（402）

9：20 ～ 10：30　一般演題 18　Oral Session 18

画像、検査、診断 2

座長：青木　竜男（国立循環器病研究センター 肺循環科）
　　重田　文子（千葉大学医学部附属病院 呼吸器内科）

OR18-1　急性肺塞栓症の診断における Radwisp® と核医学検査との比較検討

○佐藤　学、池田　長生、中村　飛鳥、橋本　剛、飯島　雷輔、原　英彦、中村　正人
東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科

OR18-2　TAPSE は CTEPD 患者の運動耐容能の指標となりうる

○泉家　康宏、林　央、山口　智大、福田　大受
大阪公立大学 循環器内科

OR18-3　胸部動態画像検査が有用だった肺高血圧症、肺血流障害の症例

○坂巻　文雄[1)]、山本　章太[2)]、高橋　玄樹[1)]、近藤　祐介[1)]、田崎　厳[1)]、長谷部　光泉[2)]
[1)]東海大学医学部付属八王子病院 呼吸器内科、[2)]東海大学医学部付属八王子病院 画像診断科

OR18-4　肺高血圧症における胸部 CT の定量解析：肺正常領域の臨床的意義

○岡谷　匡[1)]、重田　文子[1)]、田邉　信宏[1,3)]、内藤　亮[1)]、西山　晃[2)]、関根　亜由美[1)]、横田　元[2)]、杉浦　寿彦[1)]、坂尾　誠一郎[1)]、巽　浩一郎[1)]、鈴木　拓児[1)]
[1)]千葉大学医学部附属病院 呼吸器内科、[2)]千葉大学医学部附属病院 放射線科、
[3)]千葉県済生会習志野病院 呼吸器内科

OR18-5　肺高血圧症における 4D-CT

○橋村　宏美[1)]、三和　圭介[2)]、米田　幸世[2)]、藤井　寛之[2)]、谷口　悠[2)]、河野　淳[1)]、村上　卓道[1)]、江本　憲昭[2,3)]

[1)]神戸大学大学院医学系研究科 内科系講座放射線診断学分野、[2)]神戸大学大学院医学系研究科 循環器内科学分野、[3)]神戸薬科大学 臨床薬学研究室

OR18-6　CTEPD 診断における Radwisp® と肺血流シンチグラフィとの比較検討

○佐藤　学、池田　長生、中村　飛鳥、橋本　剛、飯島　雷輔、原　英彦、中村　正人

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科

OR18-7　学校心臓検診は肺高血圧の早期発見に有用か？

○岡川　浩人

独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院 小児科

10：35～11：35　一般演題 19　Oral Session 19

呼吸器疾患２

座長：花岡　正幸（信州大学 内科学第一教室）
　　守尾　嘉晃（国立病院機構 東京病院 呼吸器内科）

OR19-1　特発性間質性肺炎患者の肺高血圧発症予測における血球検査の意義

○稲尾　崇、今尾　舞、池内　美貴、山本　浩生、橋田　恵佑、田中　悠也、久米　佐知枝、門田　和也、大塚　浩二郎、鈴木　雄二郎

神鋼記念病院 呼吸器内科

OR19-2　CPFE、その他の間質性肺炎に伴う肺高血圧症に関する比較検討

○日下　圭、守尾　嘉晃、武田　啓太、榎本　優、伊藝　博士、川島　正裕、益田　公彦

国立病院機構東京病院 肺循環・喀血センター

OR19-3　重度の呼吸器疾患に伴う肺高血圧症に対する肺血管拡張薬の有用性

○杉山　陽一、田原　宣広、古賀　祐樹、戸次　宗久、本多　亮博、緒方　詔子、田原　敦子、福本　義弘

久留米大学 心臓血管内科

OR19-4　肺疾患合併肺高血圧症における右室機能と予後に関する検討

○島　秀起[1)]、辻野　一三[1,2)]、中村　順一[1)]、佐藤　隆博[1,2)]、鈴木　雅[1)]、今野　哲[1,2)]

[1)]北海道大学大学院医学研究院 呼吸器内科学教室、
[2)]北海道大学大学院医学研究院 呼吸・循環イノベーティブリサーチ分野

OR19-5　肺血管拡張薬治療を行った肺高血圧合併間質性肺疾患の予後因子

○富貴原　淳、武井　玲生仁、笹野　元、山野　泰彦、松田　俊明、片岡　健介、木村　智樹、近藤　康博

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科

OR19-6　重症肺疾患合併肺高血圧症における内服と吸入療法の治療効果比較

○中山　和彦[1)]、橋本　有加[1)]、木村　健人[1)]、谷口　悠[2)]、梶浦　あかね[1)]、大西　裕之[1)]、亀村　幸平[1)]、太田　総一郎[1)]、依藤　健之介[1)]、江本　憲昭[2)]、岩橋　正典[1)]

[1)]神鋼記念病院 循環器内科、[2)]神戸大学医学部附属病院 循環器内科

11：40～12：30　一般演題 20　Oral Session 20

小児 PAH、CHD-PAH への肺血管拡張療法

座長：上田　秀明（神奈川県立こども医療センター 循環器内科）
岩朝　徹（国立循環器病研究センター 小児循環器内科）

OR20-1　小児肺動脈性肺高血圧症に対する標的治療薬の短期治療効果

○石井　卓[1)]、山口　洋平[1)]、細川　奨[1)]、土井　庄三郎[2)]
[1)]東京医科歯科大学 小児科、[2)]国立病院機構災害医療センター 小児科

OR20-2　２年半の入院待機ののちに肺移植に至った小児 IPAH の１例

○橋本　和久[1)]、石田　秀和[1)]、長野　広樹[1)]、廣瀬　将樹[1)]、石井　良[1)]、成田　淳[1)]、平　将生[2)]、舟木　壮一郎[3)]、新谷　康[3)]、大薗　恵一[1)]
[1)]大阪大学大学院医学系研究科 小児科学、[2)]大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学、
[3)]大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学

OR20-3　動脈管開存を有する成人肺高血圧症に対し薬物治療を行った一例

○三石　一成[1)]、宮國　翔太[1)]、水上　暁[1)]、廣木　次郎[1)]、吉岡　賢二[1)]、大谷　拓史[1)]、大野　真紀[1)]、山下　周周[2)]、岩塚　良太[1)]、植島　大輔[1)]、松村　昭彦[1)]
[1)]医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 循環器内科、[2)]社会福祉法人 太陽会 安房地域医療センター 循環器内科

OR20-4　肺高血圧合併した心房中隔欠損症に Treat & Repair が奏功した一例

○安田　健一郎[1)]、足立　史郎[1)]、廣瀬　未来[2)]、安達　健[1)]、西山　軼群[2)]、中野　嘉久[1)]、六鹿　雅登[3)]、室原　豊明[2)]
[1)]名古屋大学医学部付属病院 循環器内科、[2)]名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科、
[3)]名古屋大学大学院医学系研究科 心臓血管外科

OR20-5　ASD with PH に対する treat and repair 後の長期成績

○奥田　彩楽、村上　力、大野　洋平、伊苅　裕二
東海大学医学部付属病院 循環器内科

14：10～15：10　一般演題 21　Oral Session 21

新生児期、術後肺高血圧

座長：満下　紀恵（静岡県立こども病院 循環器科）
加藤　太一（名古屋大学 成長発達医学）

OR21-1　新生児慢性肺疾患を伴う在胎 30 週未満児の肺循環動態評価

○武岡　真美、澤田　博文、坪谷　尚季、大矢　和伸、淀谷　典子、大橋　啓之、三谷　義英、平山　雅浩
三重大学大学院医学系研究科 小児科

OR21-2　先天性横隔膜ヘルニアに伴う肺高血圧の検討

○葉　ゆり、奥主　健太郎、江畑　亮太、濱田　洋通
千葉大学医学部附属病院 小児科

OR21-3　Iloprost を用いた先天性横隔膜ヘルニア急性期管理

○原田　智哉、澤田　博文、大矢　和伸、坪谷　尚季、淀谷　典子、大橋　啓之、三谷　義英
三重大学 小児科

OR21-4　先天性心疾患を伴う 21 トリソミーの周術期における肺高血圧治療

○北川　篤史[1)]、平田　陽一郎[1)]、髙梨　学[1)]、本田　崇[1)]、宮地　鑑[2)]、石倉　健司[1)]
[1)]北里大学医学部 小児科学、[2)]北里大学医学部 心臓血管外科学

OR21-5　エポプロステノール持続静注を行った先天性心疾患術後２乳児例

○星野　健司、河内　貞貴、百木　恒太、増田　詩央、西岡　真樹子、古河　賢太郎、橋高　恵美
埼玉県立小児医療センター 循環器科

OR21-6　シルデナフィルの直腸および経口投与に対する母集団薬物動態解析

○若宮　卓也[1)]、池川　健[1)]、小野　晋[1)]、金　基成[1)]、柳　貞光[1)]、上田　秀明[1)]、四ケ所　慶介[2)]、胡　恵怡[2)]、岡田　賢二[2)]、千葉　康司[2)]
[1)]神奈川県立こども医療センター 循環器科、[2)]横浜薬科大学 臨床薬理学研究室

15：20～16：20　一般演題 22　Oral Session 22

小児科領域の肺循環障害

座長：瀧聞　浄宏（長野県立こども病院 循環器小児科）
　　宗内　淳（JCHO 九州病院 小児科）

OR22-1　肺血流不足からチアノーゼ、PH クリーゼに至った TGA3 型の１例

○朱　逸清、松本　一希、鈴木　謙太郎、佐藤　純、吉井　公浩、吉田　修一朗、西川　浩、大橋　直樹
JCHO 中京病院 小児循環器科

OR22-2　重症肺高血圧を伴う難治性肺静脈狭窄に対するシロリムス全身投与

○蘆田　温子[1)]、岸　勘太[1)]、小田中　豊[1)]、尾崎　智康[1)]、小西　隼人[2)]、根本　慎太郎[2)]、芦田　明[1)]
[1)]大阪医科薬科大学病院 小児科、[2)]大阪医科薬科大学病院 小児心臓血管外科

OR22-3　左肺動脈欠損への経皮的左肺動脈リハビリテーション

○眞鍋　舜彦、宗内　淳、杉谷　雄一郎、江崎　大起、山田　洸夢、田中　惇史、古賀　大貴、渡辺　まみ江
JCHO 九州病院 小児科

OR22-4　肺血管病変が疑われ Fontan 適応評価に難渋した単心室症の１例

○長原　慧[1)]、上田　知実[1)]、嘉川　忠博[1)]、矢崎　諭[1)]、浜道　裕二[1)]、吉敷　香菜子[1)]、小林　匠[1)]、松村　雄[1)]、和田　直樹[2)]、島田　勝利[2)]、桑原　優大[2)]
[1)]榊原記念病院 小児循環器科、[2)]榊原記念病院 心臓血管外科 小児

OR22-5　多様な血行動態から肺動静脈瘻が遷延した多脾症候群の１例

○田中　惇史、宗内　淳、眞鍋　舜彦、古賀　大貴、江崎　大起、山田　洸夢、杉谷　雄一郎、渡邉　まみ江
JCHO 九州病院 小児科

OR22-6　区域性肺高血圧症に対する肺高血圧治療薬の効果の違い

○内田　敬子[1)]、住友　直文[2)]、石崎　怜奈[2)]、福島　裕之[3)]、石井　卓[4)]、石田　秀和[5)]、高月　晋一[6)]、小垣　滋豊[7)]、稲井　慶[8)]、土井　庄三郎[9)]、山岸　敬幸[2)]
[1)]慶應義塾大学保健管理センター 小児科、[2)]慶應義塾大学医学部 小児科、[3)]東京歯科大学市川総合病院 小児科、[4)]東京医科歯科大学病院 小児科、[5)]大阪大学大学院医学系研究科 小児科学、[6)]東邦大学医療センター大森病院 小児科、[7)]大阪急性期総合医療センター 小児科、[8)]東京女子医科大学 循環器小児・成人先天性心疾患診療科、[9)]国立病院機構災害医療センター 小児科

16：30～17：20 一般演題 23　Oral Session 23

左心、呼吸器疾患

座長：辻野　一三（北海道大学 呼吸・循環イノベーティブリサーチ分野）
中村　一文（岡山大学学術研究院 循環器内科学）

OR23-1　TAVI 症例における肺高血圧について

○杉山　佳代[1)]、綿貫　博隆[1)]、栃井　将人[1)]、藤本　匡伸[2)]、小岩　大介[1)]、松山　克彦[1)]
[1)]愛知医科大学病院 心臓外科、[2)]愛知医科大学病院 循環器内科

OR23-2　経皮的心筋焼灼術による LA stiffness 症候群が疑われた症例

○大神　延章、杣山　陽一、戸次　宗久、本多　亮博、緒方　詔子、石松　高、
高橋　甚彌、西田　憲史、田原　宣広、福本　義弘
久留米大学病院 臨床研修センター

OR23-3　たこつぼ型心筋症を発症した ILD 合併 SSc の 1 例

○安原　梅夫[1)]、木下　秀之[1,2)]、秋月　修治[3)]、金森　敬彦[1)]、柳澤　洋[1)]、
森内　健史[1)]、稲住　英明[1)]、塩見　紘樹[1)]、吉藤　元[3)]、中川　靖章[1)]、桑原　宏一郎[4)]
[1)]京都大学医学部付属病院 循環器内科、[2)]京都大学大学院医学研究科 地域医療システム学講座、
[3)]京都大学医学部附属病院 免疫・膠原病内科、[4)]信州大学 医学部 循環器内科学 教室

OR23-4　二群肺高血圧症患者における経皮的僧帽弁クリップ術の予後の検討

○津端　英雄、髙松　一明、吉田　詩織、長井　智之、松原　勇樹、中西　直彦、
全　完、的場　聖明
京都府立医科大学附属病院 循環器内科

OR23-5　補助人工心臓を装着した肺高血圧合併拘束型心筋症の肺血管病理像

○高張　康介[1)]、世良　英子[1)]、赤澤　康裕[1)]、中本　敬[1)]、大谷　朋仁[1)]、彦惣　俊吾[1)]、
宮川　繁[2)]、坂田　泰史[1)]
[1)]大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学、[2)]大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学

第 2 日目 6 月 4 日（日） 第 4 会場（501）

9：20～10：20 会長特別企画（クロスボーダーセッション）2　Presidential Special Session 2

新生児、小児から成人まで肺高血圧・肺循環を俯瞰する。
ー移行医療の課題と他の領域へのメッセージー

座長：室原　豊明（名古屋大学 循環器内科）
山岸　敬幸（慶應義塾大学医学部 小児科）

PS2-1　後障害なき生存を目指して～超早産児の肺高血圧に対する治療戦略

○中西　秀彦
北里大学医学部 新生児集中治療学

PS2-2　小児期～成人期における肺高血圧症の変遷と連続性

○土井　庄三郎[1)]、小垣　滋豊[2)]、山岸　敬幸[3)]
[1)]国立病院機構災害医療センター 小児科、[2)]大阪急性期総合医療センター 小児科、[3)]慶應義塾大学 小児科

PS2-3　呼吸器内科医の立場で関わる肺循環障害の移行期医療

○杉浦　寿彦
千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学

11：00～12：30 シンポジウム 6　Symposium 6

肺高血圧症の呼吸機能、画像評価からみた解析

座長：近藤　康博（公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科）
鈴木　拓児（千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学）

SY6-1　COPD における肺高血圧の呼吸機能イメージング

○清水　薫子
北海道大学大学院 医学研究院 呼吸器内科学教室

SY6-2　肺高血圧症の予後・治療効果予測における肺正常容積割合の有用性

○重田　文子[1)]、岡谷　匡[1)]、横田　元[2)]、西山　晃[2)]、田邉　信宏[1,3)]、巽　浩一郎[1)]、鈴木　拓児[1)]
[1)]千葉大学医学部附属病院 呼吸器内科、[2)]千葉大学医学部附属病院 放射線科、
[3)]千葉県済生会習志野病院 呼吸器内科

SY6-3　慢性血栓塞栓性肺高血圧症における肺血流の不均一性の評価

○西山　晃
千葉大学医学部附属病院 画像診断センター

SY6-4　AI による肺高血圧症の評価

○楠瀬　賢也
徳島大学病院 循環器内科

12：50～13：50 ランチョンセミナー 6　Luncheon Seminar 6

座長：新家　俊郎（昭和大学医学部 内科学講座 循環器内科学部門）

LS6　CTEPH の治療：10 年の歩みと今後の課題と展望

○松原　広己
独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター

共催：バイエル薬品株式会社

14：10～15：40 会長特別企画（クロスボーダーセッション）3　Presidential Special Session 3

肺高血圧診療の専門家として知っておくべきこと

座長：伊藤　正明（三重大学 学長）
安岡　秀剛（藤田医科大学医学部 リウマチ・膠原病内科学講座）

PS3-1　肺高血圧合併妊娠の現状と妊娠カウンセリングを含む課題

○神谷　千津子
国立循環器病研究センター 産婦人科

PS3-2　遺伝性肺動脈性肺高血圧症の遺伝カウンセリング：遺伝学的検査

○森崎　裕子
榊原記念病院 臨床遺伝科

PS3-3　肺高血圧患者の麻酔・周術期管理において留意すべき点

○小幡　典彦
神戸大学医学部附属病院 麻酔科

PS3-4　肺高血圧症患者における肺移植待機登録の現状と課題

○波多野　将
東京大学医学部附属病院 循環器内科 / 高度心不全治療センター

15：50～17：10　一般演題 24　Oral Session 24

チーム医療、医療連携、患者ケア

座長：土肥　薫（三重大学 循環器内科）
中山　和彦（神鋼記念病院 循環器内科）

OR24-1　肺高血圧症におけるオンライン診療の効果

○青木　竜男[1)]、上田　仁[1)]、辻　明宏[1)]、浅野　遼太郎[1)]、山根　美佐枝[2)]、岩松　毅[2)]、大郷　剛[1)]
[1)]国立循環器病研究センター 肺循環科、[2)]セコム医療システム

OR24-2　当院 PH チームの活動実態報告

○三﨑　由稀[1)]、山本　望[2)]、加賀宇　芳枝[1)]、大谷　涼[1)]、松原　広己[3)]
[1)]独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 看護部、
[2)]独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 臨床研究部、
[3)]独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 副院長

OR24-3　性教育を身近な指導に～パンフレットを用いるメリットと課題～

○米川　葵[1,2,3,4,5,6)]、渡辺　絢子[1)]、中島　直美[1)]、宮越　郁子[1)]、石郷　友之[2)]、加藤　貴志[2)]、片野　唆敏[3)]、小山　雅之[4,5)]、矢野　俊之[4)]、橋本　暁佳[4,6)]、古橋　眞人[4)]
[1)]札幌医科大学附属病院 看護部、[2)]札幌医科大学附属病院 薬剤部、
[3)]札幌医科大学附属病院 リハビリテーション部、[4)]札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座、
[5)]札幌医科大学 公衆衛生学講座、[6)]札幌医科大学 病院管理学

OR24-4　肺高血圧症患者における QOL の関連因子の検討

○橋本　有加[1)]、中山　和彦[2)]、木村　健人[3)]、生島　秀樹[1)]、梶浦　あかね[2)]、大西　裕之[2)]、亀村　幸平[2)]、太田　総一郎[2)]、岩橋　正典[2)]
[1)]神鋼記念病院 リハビリテーション室、[2)]神鋼記念病院 循環器内科、[3)]神鋼記念病院 臨床工学室

OR24-5　エポプロステノール持続静注療法の離脱前後における QOL 評価

○髙田　裕美[1)]、田村　雄一[2)]、田村　祐大[2)]、竹安　里香[2)]
[1)]国際医療福祉大学三田病院 看護部、[2)]国際医療福祉大学三田病院 肺高血圧症センター

OR24-6　PAH・CTEPH 患者のスピリチュアル側面を含む QOL とその関連因子

○瀧田　結香[1)]、武田　祐子[2)]、藤澤　大介[3)]、片岡　雅晴[4)]
[1)]東京家政大学 健康科学部、[2)]慶應義塾大学 看護医療学部、[3)]慶應義塾大学 医学部、[4)]産業医科大学 医学部

OR24-7　肺高血圧症患者に対する心不全緩和ケアの特徴と課題

○庵地　雄太[1)]、河野　由枝[1)]、青木　竜男[1,2)]、森内　健史[1)]、中川　頌子[1)]、辻　明宏[2)]、上田　仁[2)]、浅野　遼太郎[2)]、大郷　剛[2)]、北井　豪[1)]、泉　知里[1)]
[1)]国立循環器病研究センター 循環器緩和ケアチーム、[2)]国立循環器病研究センター 肺循環科

OR24-8　呼吸器疾患に伴う肺高血圧症患者に対する緩和ケア

○中島　菜穂子[1)]、田原　宜宏[2)]、杖山　陽一[2)]、戸次　宗久[2)]、本多　亮博[2)]、緒方　詔子[2)]、福本　義弘[2)]
[1)]久留米大学病院 看護部、[2)]久留米大学病院 心臓・血管内科

9：20～10：50 パネルディスカッション３ Panel Discussion 3

BPA が岡山 MC で開始され今年で 20 年目。BPA の手技の実際は？

座長：松原　広己（国立病院機構岡山医療センター 循環器内科）
新家　俊郎（昭和大学医学部 内科学講座 循環器内科学部門）

PD3-1　BPA にイメージングモダリティは必要か？ IVUS は必要
○谷仲　謙一
[1]済生会兵庫県病院 循環器内科、[2]神戸大学医学部附属病院 循環器内科

PD3-2　BPA にイメージングモダリティは必要か？　OCT の有用性
○杉村　宏一郎
国際医療福祉大学成田病院 循環器内科

PD3-3　BPA にイメージングモダリティは必要か？ pressure wire は必要
○伊波　巧
杏林大学医学部 循環器内科

PD3-4　BPA に Imaging modality は必要か　Angio 画像が一番
○谷口　悠
神戸大学医学部附属病院 循環器内科

PD3-5　BPA の治療戦略。バルーンサイズは？ small balloon method
○下川原　裕人
岡山医療センター 循環器内科

PD3-6　九州大学病院における経皮的バルーン肺動脈形成術の戦略
○細川　和也
九州大学病院 循環器内科

PD3-7　BPA は inoperable CTEPH が適応だが・・。BPA のみ可能施設の実際
○池田　長生
東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科

PD3-8　CTEPH 治療で PEA と BPA の両方が施行可能な施設としての考え方
○山下　淳[1]、伊藤　亮介[1]、島原　佑介[2]、近森　大志郎[1]、荻野　均[2]
[1]東京医科大学病院 循環器内科、[2]東京医科大学病院 心臓血管外科

11：00～12：00 YIA 基礎　Young Investigator's Award（Basic）

YIA 基礎

審査員兼座長：瀧原　圭子（大阪大学 キャンパスライフ健康支援センター）
山岸　敬幸（慶應義塾大学医学部 小児科）
福本　義弘（久留米大学 心臓・血管内科）

YIA1-1　肺高血圧症右室オミックス解析によるバイオマーカーの同定
○横川　哲朗[1]、Olivier Boucherat[2]、島内　司[2]、Allan Lawrie[3]、Steeve Provencher[2]、Sebastien Bonnet[2]
[1]福島県立医科大学 循環器内科、
[2]Université Laval Institut Universitaire de Cardiologie et de Pneumologie de Québec、
[3]University of Sheffield Department of Infection, Immunity and Cardiovascular Disease

YIA1-2　運動誘発性肺高血圧ラットモデルにおけるミトコンドリア機能障害

○佐藤　大樹[1)]、矢尾板　信裕[1)]、山田　魁人[1)]、山田　祐資[1)]、佐藤　遥[1)]、
山本　沙織[1)]、佐藤　公雄[1)]、Mark Gladwin[2)]、安田　聡[1)]
[1)]東北大学 循環器内科、[2)]University of Pittsburgh School of Medicine

YIA1-3　Empagliflozin は肺動脈性肺高血圧の血管リモデリングを抑制する

○吉田　賢明[1,2)]、Sun Xaio-Qing[1)]、Neep Beau[1)]、重城　喬之[1)]、吉田　優[1)]、
de Man Frances[1)]、Bogaard Harm Jan[1)]
[1)]Amsterdam UMC, Vrije Universiteit Department of Pulmonary Medicine、
[2)]九州大学大学院医学研究院 循環器内科

YIA1-4　RXR α は p53 による内皮間葉転換を介して肺高血圧を改善する

○沼田　玄理、瀧本　英樹
東京大学医学部附属病院 循環器内科

12：50～13：50　ランチョンセミナー 7　Luncheon Seminar 7

座長：片岡　雅晴（産業医科大学医学部 第 2 内科学）

LS7　CTEPH 治療とセレキシパグの役割　～治療ゴールとしての QOL 改善～

○伊波　巧
杏林大学医学部 循環器内科学

共催：日本新薬株式会社 / ヤンセンファーマ株式会社

14：10～15：10　シンポジウム 7　Symposium 7

CTEPH の病像・病態に切り込む～日本と欧米の違い～

座長：松原　広己（国立病院機構岡山医療センター 循環器内科）
塩瀬　明（九州大学大学院医学研究院 循環器外科）

SY7-1　人種差に着眼した CTEPH 血栓形成過程の違い

○坂尾　誠一郎、内藤　亮
国際医療福祉大学 呼吸器内科学

SY7-2　CTEPH　日本と欧米の違い　臨床の立場から考察する

○谷口　悠
神戸大学医学部附属病院 循環器内科

SY7-3　CTEPH: ESC/ERS ガイドライン改訂を深読みする

○大郷　剛
国立循環器病研究センター 肺循環科

15：20～16：20　YIA 臨床　Young Investigator's Award（Clinical）

YIA 臨床

審査員兼座長：巽　浩一郎（千葉大学真菌医学研究センター 呼吸器生体制御学研究部門）
伊藤　浩（川崎医科大学 総合内科学 3）
田中　住明（北里大学メディカルセンター リウマチ・膠原病内科 / 北里大学医学部 膠原病・感染内科学）

YIA2-1　Group2 PH 症例に対する NO 負荷試験による予後と心予備能の評価

○佐藤　大樹[1)]、矢尾板　信裕[1)]、後岡　広太郎[1)]、建部　俊介[1)]、山本　沙織[1)]、
佐藤　遥[1)]、佐藤　公雄[1)]、杉村　宏一郎[2)]、安田　聡[1)]
[1)]東北大学 循環器内科、[2)]国際医療福祉大学 循環器内科

YIA2-2　膠原病関連間質性肺炎に合併した PH に対する肺血管拡張薬の効果

○鈴木　宣史、長岡　鉄太郎、寺山　有理子、永田　祐一、吉田　隆司、堤　建男、
栗山　祥子、高橋　和久
順天堂大学 医学部 呼吸器内科

YIA2-3　妊娠・出産関連特発性 / 遺伝性肺動脈性肺高血圧症を考える

○五天　千明[1,2]、下川原　裕人[2]、松原　広己[2]
[1]金沢大学 循環器内科、[2]岡山医療センター 循環器内科

YIA2-4　BPA 中の喀血に対する塞栓術後の経過に関する検討

○樋口　慧[1,2]、堀之内　宏樹[1]、中山　小百合[3]、上田　仁[3]、青木　竜男[3]、
辻　明宏[3]、大郷　剛[3]、福田　哲也[1]
[1]国立循環器病研究センター 放射線部、[2]東北大学病院 放射線診断科、[3]国立循環器病研究センター 肺循環科